日本・パプアニューギニア協会会報

ごくらくちょう

Bird of Paradise

2023 No.79 12 May

発　行　NPO法人 日本・パプアニューギニア協会　　編　集　NPO法人 日本・パプアニューギニア協会広報部　　発行日　令和5年5月12日

2019年 - 2022年　奨学生卒業の挨拶

西山　肇　（当協会理事）　伊藤　明徳　（ポートモレスビー支部長）

協会では、2020年から日本と縁のあるソゲリ国立高校とポートモレスビー国立高校卒業生の3名に奨学金を支給してきました。2022年12月に3名は、無事に単位を取得し、4月に行われた卒業式で学士学位の卒業証書を取得致しました。奨学生3名から喜びとお礼のメッセージを頂きましたので紹介致します。

カヤン・ポカナウ氏（Mr. Kayan Pokanau）

パプアニューギニア工科大学　機械工学科学士課程修了

4年間の大学生活では、私は、ほぼすべての大学のプログラムに参加しました。また、教会のプログラムにも積極的に取り組んできました。課外活動では、キャンパス内外で写真撮影の高いスキルを身に付けました。これらの大学生活を通じて、多くの人生の教訓を学びました。大学の成果として学士を取得出来たことと、将来を見据えた自分の会社 Bromance Multimedia を立ち上げました。

将来の計画として、海外で、特に特に日本での修士課程プロジェクト工学の研究をさらに進めたいと思っていました。そして、5年か7年以内に認定プロジェクト エンジニアになりたいです。皆様のご支援に感謝致します。どうもありがとうございました。

カヤン氏と母

カヤン氏と父

ニアプン・ドゥア氏（Ms. Niapun Dua）

Divine Word University　情報システム学士課程修了

私は、ソゲリ国立高校を卒業後、協会の奨学金を得て情報システムの学位を取得することができました。

大学卒業後、私の専門性を活かした職場である、南太平洋銀行ITの戦略的ビジネスユニット（SBU）に採用されました。現在の大学院開発プログラムの下で、1年間の基礎銀行業務と職業訓練を受けています。1年後に、IT戦略的ビジネスユニットで活動できるのを楽しみにしています。そこでは、ビジネスユニットに有意義に貢献することを熱望しています。

将来は、ICTの分野での私の研究と経験をさらに深め、デジタルトランスフォーメーションを提唱し、人々が変化を理解し、進歩するのを助けて行きたいです。ご支援ありがとうございました。

モリス・ジョセフ氏（Mr. Morris Joseph）

パプアニューギニア大学　ソーシャルワーク学士課程修了

大学での研究は挑戦が必要であり、同時に非常に実用的で興味深い研究でした。私は大学の授業に加えてソーシャルワークプログラムに含まれる３つのインターンシップ（1．コミュニティ開発と宗教省（３ヶ月間）障害者研修官 / 学生インターン、2．エイズ評議会事務局（NACS）（３ヶ月間）アドボカシー研修員、3．NACS 政策および計画研修官 / 学生インターン（５ヶ月）として働きました。

私は学生活動として UPNG ガルフ学生協会（GSA）の書記を務めていました。学期の休憩中には、ガルフ州で GSA の「年次教育啓発プログラム」の運営に参加しました。

私は、2019 年から 2022 年までの学業成績とソーシャル　ワーク　プログラムにより、UPNG 上位５位の学生の１人として認められ、合計総合成績では GPA（3.5）を獲得しました。

協会の皆様、奨学金の支援ありがとうございました。こうして、大きな成果を達成することができました。

私の将来の計画は、パプアニューギニアとグローバルコミュニティの最も脆弱で不利な人々を支援するための NGO を設立することです。

パプアニューギニアと日本の架け橋に

高野　悠己　（東川日本語学校）

読者の皆さま、こんにちは。元 JICA 海外協力隊（パプアニューギニア・ココポで活動）の高野です。

去る２月 20 日、パプアニューギニアの国立ソゲリ高校で日本語を学ぶ高校生、ベンシスロス･エドモンド君と引率のトニー･オンボ先生が北海道にある東川日本語学校を訪問しました。本校は日本で唯一の公立日本語学校で、東南アジアの学生を中心に多くの留学生を受け入れています。

一昨年、本校のスピーチコンテストをオンライン視聴したエドモンド君は、日本行きを熱望していました。仙台育英&ソゲリ日本語センター所長・石井靖也氏のご尽力と、JICA パプアニューギニア事務所長・鯉沼真里氏のサポートのおかげで、（双日国際交流財団の奨学金を活用し）東川町滞在が実現しました。

滞在中は日本語授業への参加や町民との交流、旭岳のスノー・ハイキング、日本舞踊などを体験しました。多くの留学生と日本語で交流し「初めて日本に来られて嬉しい。この経験を忘れずに日本語の勉強を頑張りたい。いつか PNG と日本の架け橋のような存在になりたい。」とエドモンド君は話していました。日本食の中で「トンカツが好き」と話していた彼の希望にこたえ、校長先生と共にトンカツ定食を一緒に食べました。箸の使い方を一生懸命練習したようで、上手にカツを持ち上げて食べている姿が印象的でした。また、旭川空港の到着出口を出てすぐに、玄関に積もった雪（生まれて初めて触るパウダースノー）をすくいあげた光景は忘れられません。

今回の訪問は町の広報誌や地元新聞でも掲載され、話題になりました。私にとって PNG は第二の故郷であり、人生を豊かにしてくれた国です。両国の文化交流が今後も進んでいくことを願っています。

関係者の皆さま、本当にありがとうございました。Tenkyu tru.

授業体験

授業体験をしたクラスの仲間と記念撮影

スピーチコンテストでゲスト挨拶

東川町を散策

日本舞踊体験

表敬訪問（左から高野マネージャー、市川副町長、小山校長、松岡前町長（右端）

最近の日本の PNG への経済協力について

渡邊　信之（駐 PNG 日本大使）

日本では日中太陽が南側を通るのが当たり前ですが、赤道直下のポートモレスビーでは、春分の日あたりを境に、太陽が日中北側を通るようになります。頭では分かっているのですが、東西だけを意識していると「西から上ったお日様が東へ沈む」みたいな感覚に陥ります。

閑話休題、本年に入ってから当地における我が国の経済協力分野で様々な活動がありましたので、いくつかご紹介したいと思います。

今年に入り、２月には中央山間部エンガ州への現地メディアツアーを実施し、当地の新聞・テレビ局６名のジャーナリストを、新型コロナウイルス用ワクチン接種体制支援サイト等に案内しつつ、小学校、橋梁の引渡式典の様子を取材してもらいました。それらの様子は、国内のテレビ、新聞等で報道され、多くの人たちに日本の貢献を知って頂く良い機会となりました。

１月にはオロ州において漁業センターの改修起工式典に立ち会い、２月にはミルンベイ州で小学校の校舎の引き渡し式典を実施することが出来ました。

３月には、モロベ州とチンブ州における小学校２件の草の根無償協力の贈与契約の署名式を行いました。また、４月には国立博物館へのデジタル機材供与、医療コンテナ及び基礎診療機材、海上保安用の救助艇の３件の無償協力の交換公文への署名を行いました。それらは、各プロジェクトの入り口とも言えるステップですが、今後、各プロジェクトが実施に移され、必要な機材の供与や施設の建設・引き渡しが行われ、所期の効果をあげていくことを期待しております。

去る４月 18 日には、JICA の田中理事長が当地を訪問されました。JICA の PNG 支援は PNG でも大変高く評価、感謝されており、理事長はマラペ首相、リング・スタッキー財務相、トカチェンコ外相等との面談を重ね、両国の信頼関係の益々の発展に向けて協力を続けていくことで一致しました。また、田中理事長が訪問したモロベ州レイでは、現在日本の円借款で工事が進められている空港が「Nazab Tomodachi」国際空港と名付けられることとなりました。同空港は今年の後半に開港する予定ですが、両国の友好のシンボルとして利用されることを期待しております。

無償資金協力３件の交換公文署名式

PNG は、引き続き開発、産業、環境、衛生、教育、治安等多くの課題を抱えており、自国の努力はもとより、諸外国からの協力が求められております。当館としても、それらの要望に応えながら、両国関係の発展につなげていきたいと考えております。

エンガ州での橋梁引渡式

Bird of Paradise Ladies Group Luncheon

荻原　聖子（パプアニューギニア大使館　大使秘書）

コロナ禍から解放されて世の中が開放的になってきたと同時に、2023 年アジア婦人会のバザーも５月 10 日に ANA インターコンチネンタルホテルから明治記念館に場所を代えて 2019 年以来４年ぶりに開催されます。

よって、毎年バザーのお手伝いをして頂いております、パプアニューギニアにゆかりのある方々、すなわち元在パプアニューギニア日本大使夫人、元パプア駐在の企業の奥様方など、総勢 20 人あまりで大使館の小さなミーティングルームにて、３月 23 日、ささやかなバザーの決起集会ならぬ、久しぶりの懇親会を致しました。

大使ご夫妻と大使のお嬢様も参加され、和やかな雰囲気で皆様とお会いできお互いに旧交を深めました。尚、当該大使館と関わりのある企業の方々にもバザーの入場券、ラッフル券をご購入頂き誠にありがとうございました。因みに、バザーの詳細は以下の通りです。

2023 年　アジアの祭典　チャリティーバザー

日程　2023 年５月 10 日水曜日
場所　明治記念館
時間　10:00 ～ 11:30（午前の部）
　　　12:00 ～ 13:30（午後の部）

チケットは既に売り切れの為、当日券もございませんので、バザー開催のお知らせの告知のみになりますことを失礼申し上げます。

バードオブパラダイスレディースと大使ご家族との写真を添付致します。

バードオブパラダイスレディースと大使ご家族

親睦会のお料理

親睦会の様子

令和５年度　総会・懇親会のお知らせ

協会事務局

令和５年度の総会・懇親会を次の日程で開催させていただくことになりました。

実に４年ぶりの開催となり、新旧の山下前会長、橋会長も参加し、皆さまに交代のご挨拶をさせていただきます。総会の資料につきましては後日郵送にてご案内させていただきます。

懇親会には多くの方にご参集をいただき、情報交換そして４年ぶりの再会を楽しんでいただければと存じます。

開催の詳細は次の通りです。

日　　　時：令和５年６月29日（木）
総　　　会：11:00開会　　懇親会：12:00開会予定
場　　　所：海運クラブ　　東京都千代田区平河町２－６－４
最 寄 り 駅：東京メトロ「永田町」4,5番出口より徒歩１分
懇親会会費：お一人様6,000円
ご参加申し込み：後日総会資料と共に、御案内状をご送付いたします。

年会費のお願い

協会事務局

コロナ禍も明け、新たな年度が始まりましたので、この場を借りまして今までの皆様の御協力に感謝し、また今後の御協力を賜りたくご挨拶申し上げます。

当協会の役員をはじめ御協力を頂いている方々は全てボランティアとして協会を支えていただいております。非営利団体としての組織であり営利活動をいたしておりませんので、活動資金は皆様からの会費・寄付などになります。

コロナ禍においても、本「ごくらくちょう」でのレポートもあります通り、奨学金の支給も継続して参りました。長年にわたりサポートさせていただいておりましたパプアニューギニア国防軍･軍楽隊へのサポートも、昨年11月には当軍楽隊を日本武道館へお迎えしてのコンサートにも協力をさせていただきました。皆様の御協力に改めて感謝申し上げます。

協会の年会費について改めてご案内させていただきますので、現在会員で会費のお振込のまだの方には是非とも継続して協会をお支えいただけますよう重ねてお願い申し上げます。

また当協会の実績を防衛省よりお認めいただき、令和２年11月には防衛大臣表彰をいただきました。

感謝状

特定非営利活動法人
日本・パプアニューギニア協会 殿

貴協会はかねてから我が国の防衛と
自衛隊の任務の重要性について深く認識され
永年にわたり防衛省・自衛隊の能力構築
支援事業の円滑な実施に貢献されるところ
大なるものがありました
よってここに深く感謝の意を表します

令和二年十一月一日
防衛大臣　岸信夫

協会会費について

法　人　会　費：60,000円
個　人　会　費：6,000円
在日PNGの方：1,000円
学　生　の　方：1,000円

※ 会計年度が４月１日から翌年３月31日であるため、４月１日から10月31日までに会費を納めた方につきましては本年度会員、11月１日から翌年３月31日までに納めた方につきましては翌年度会員とします。ただし、後者の場合、会費を納めた日より会員の特典は得られます。
また継続会員の場合会員資格は年会費が未納でありましても、年度末まで継続いたしております（メルマガなどの発送も継続）。どのような時期でも結構ですので、お気づきになられました折には、継続して協会をお支え頂きますようお願い申し上げます。

お振込み方法

郵便局にて「払込取扱票」にて下記の口座にお振込みください。
口座番号：00140-2-277582
加入者名：日本・パプアニューギニア協会

または

みずほ銀行　九段支店
普通預金口座：1197991
口座名：特定非営利活動法人　日本・パプアニューギニア協会

または

ゆうちょ銀行　〇一九店
当座預金口座：口座番号0277582
口座名：日本・パプアニューギニア協会

日本・パプアニューギニア協会　会員募集

本協会は、日本とパプアニューギニアが友好関係を促進し相互理解を深めることを目的とし、文化、芸術、スポーツ、観光等様々な活動を行っております。どうぞ本協会の活動をご理解下さり、ご協力の程をお願い申し上げます。

会員数　◆ 法人会員：23社　◆ 個人会員：102名（2023年４月30日現在）

本協会では随時会員を募集しております。お知り合いの方にぜひお声をかけて下さい。

申し込み方法	郵便局の振込取扱票にてお申し込みください。
年　会　費	個人会員6,000円　家族会員3,000円　法人会員60,000円　学生、PNG人1,000円
会 費 受 付	郵便振替口座をご利用ください。
口 座 番 号	00140-2-277582
加 入 者 名	トクヒ）ニホン　パプアニューギニアキョウカイ

お問い合わせ先　日本・パプアニューギニア協会事務局
〒103-0021　東京都中央区日本橋本石町３－２－12　社会保険労務士会館９階　日本ビジネスライン㈱内
TEL:03-5216-3555　FAX:03-5216-3556　E-mail:info@jpng.or.jp　URL:http://www.jpng.or.jp/